

# 2013 春闘速報

石狩地域 2013 春季生活闘争闘争委員会  
2013年1月28日発 第1号発行責任者 平野博宣 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

## 連合の取り組みが地域に与える影響は大きい

### 2013春季生活闘争石狩地域討論集会を開催

1月26日、石狩地協は「2013春季生活闘争石狩地域討論集会」をホテルライフオー札幌で開催し、組合員85名が参加しました。

井上会長の開会挨拶、小川参議院議員の来賓挨拶に続き、平野事務局長より札幌市公契約条例の制定に向けた取り組み報告がされました。その後、連合北海道武田副事務局長の2013春季生活闘争方針提起の後、山本副事務局長より石狩地協の春闘方針と今後の取り組みについて、提起がされました。

石狩地協は連合本部及び連合北海道の方針を踏襲し、更に石狩地域特有の課題を加えた取り組みを展開することが確認され、賃金労働条件の改善、地域雇用労働政策、地域政策制度及び地域への連合運動参加呼びかけに関する運動を配置し、石狩地域の総合生活改善の取り組みとしました。その後、北海道労働局松瀬部長より、「改正労働関係法」について学習会があり、労働者の雇用安定を図るルールの導入につき、労使の取り組みを深めていただきたいとありました。参加者からは、北海道労働局から企業・経営者に対して労使協議や丁寧な説明を実施するよう指導を求める声が出されました。



— 力強く！春闘するぞ～！ —

## 限界にある職場、生活実態を受けとめよ！

**地公三者共闘、1月29日が最大の山場！**

**退職手当引き下げ反対、14年続く給与独自削減停止・圧縮！**



退職手当の引き下げ反対、給与独自削減の停止・圧縮などを重点課題とする「1月闘争」は、明日（29日）の山場を前に正念場を迎えています。道庁東側前庭にて開催された「1月闘争勝利！全道昼休み総決起集会」は、400人の組合員・退職者が参加し、情勢報告、決意表明、決議文採択がされ、千葉議長（全道庁労連委員長）の団結ガンバローで最後までたたかう決意が確認されました。